



利用者の皆様へ

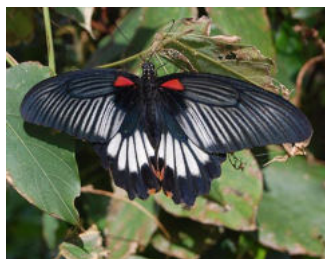
来園するには新型コロナウイルス感染症対策をお願いします。

名護城公園の自然

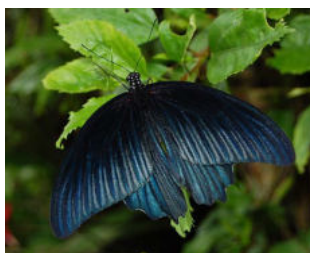
ナガサキアゲハ

アゲハチョウ科 沖縄各島に分布

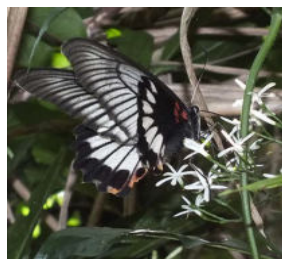
沖縄で最も大きいチョウはというと、オオゴマダラという方が多いと思います。紹介するナガサキアゲハは80mmとひげを取りません。偶然なのか、雌は白くてゆったり飛ぶので似ています。このチョウ、名護城公園には多く飛んでいるのです。雄は翅の地色が黒で、後翅表に美しい紺色の鱗粉があります。飛んでいるときは小さなカラスのようです。雌は黒色の地色に白斑が発達し、ゆったり飛翔します。本土にも分布するのですが、沖縄に生息する雌は白いのが特徴です。



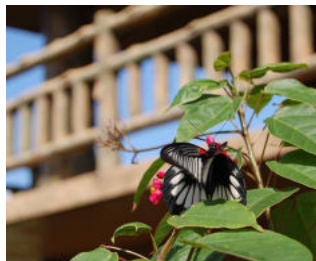
雌の休息



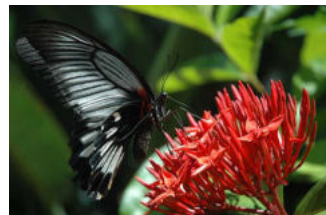
雄の休息



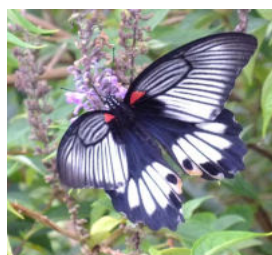
ギョクシンカに訪花



テイキンザクラに訪花

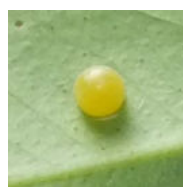


スーパーキングに訪花



トウフジウツギに訪花

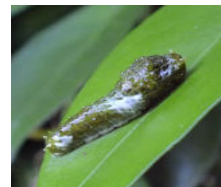
日本は食草とするミカン類の栽培される本州以南、県内では沖縄諸島に多く分布し、八重山諸島が迷蝶とされ、宮古諸島でも希のようです。名護城公園で数多くみられるのは、市内にミカン類が多いことと、公園内にも数多く生えているからなのでしょう。成虫は12～2月にいなくて、3～11月まで長い期間飛んでいます。公園内に育つミカン類の葉を丹念に探したら、卵や幼虫、蛹が見つかります。



卵



ふ化後幼虫



若令幼虫



4令幼虫



終令幼虫



臭角



蛹

イベント情報

帰化植物観察会

- 日 時:8月14日(土)9:30～11:00
 - 場 所:名護城公園「せせらぎ広場」
 - 講 師:比嘉正一(学芸員)
- 参加料1000円 定員10人



園内を散策しながらマメ科の帰化植物を中心に見つけ、解説致します。

フーゲンビシアの咲かせ方

- 日 時:8月14日(土)13:30～15:00
 - 場 所:名護城公園「天上展望台」
 - 講 師:比嘉正一(学芸員)
- 参加料1500円(資料費込み) 定員10人



植え替えと剪定、誘因、施肥、水やりの方法等説明いたします。

参加申込は名護城公園管理事務所 0980-52-7434

名護城公園ニュースレター **なんぐすく** 2021年8月号

名護城公園管理事務所 〒905-0012 沖縄県名護市名護5511

TEL(0980)52-7434 FAX(0980)52-7477 <https://nangukupark-osi.jp>

指定管理者 おきなわスポーツイノベーション協会 編集・発行:比嘉正一

